e	
A UNIN	/ERSITY

受験番号	※大学使用欄

経費支弁書

名古屋芸術大学長 殿

				※手	書きはすべて黒のボ-	-ルベンで記入し	してください。
志望学部・学科				7977			
領域・コース等				志願者氏名			
国籍				生年月日	年	月	日生
		 族		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:)
学費支弁者	□その他(ىك ر پ د			※該当するも	のにチェック
						~ 医コッのひ	
※ 第	族、その他の支	弁者(本人以外)	の場合は以下も	記入してくださ	らい。	
経費支弁者:氏名(署	暑名)			志	え願者との関	係	
住 所 〒							
年 齢 [国 籍			TEL(自宅	と・携帯電話)		
職 業	***************************************		年	 F 収	шинин		
·····································			Т	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, , / _ / _ /		·····	
私(経費支弁者)は、こ	の度、上記の者が日	本国に[イ	宝留中/入国	した場合]の経費支弁	者になりましたの	で、下記のと	おり経費支弁
の引受け経緯を説明する	とともに、経費支弁	について	誓約します	0			
			;	記			
1	5 /1-23	x + =1.=				(4 8)	
1.経費支弁の引受け経絡	≒ (甲請者の経費支≠	+を引受け	に経緯及び早	P請者との関係について	具体的に日本語で記	東してください	`。 <i>)</i>
2. 経費支弁内容							
	賃者の日本国滞在につ)いて、7	下記のとおり)経費支弁することを	誓約します。		
また、上記の志願	頁者が在留期間更新許	F可申請を	を行う際には	は、送金証明書又は本	人名義の預金通帳	(送金事実、	経費支弁
事実が記載された	こもの)の写し等で、	生活費等	等の支弁事 集	足を明らかにする書類	を提出します。		
(1) 学費							
①学納金(入学金)	50,000	円	②学納金(授業	美料等)は、「在籍料」「施設設	備費」の合計です。		
②学納金(在籍料等		円		金は、「保険料」です。			
③その他納付金 ^{※1}		円		於方法(年額) ^{※3} —————			
合計(年額) ^{※2} ※1 主	+ 免	円 -	→ 送金	円			円
※1 志望学部等の対 ※2 ①~③の合計を	対象額(年額)を記入 ⊱記入		※3 字費の)年額の支弁方法に✔を♪	へれて 金額を記入		
(2) 生活費							
①平均月額		円		区弁方法(年額) ^{※4}			
②年額		円 -		円			円
			※4 生活費	骨の年額の支弁方法に✔	を入れて金額を記入		
						年	月 日記

フリガナ		受験番号	※大学使用欄
志願者氏名			

<経費支弁者提出書類 チェック表>

「経費支弁者」の区分A~Cのうち、該当する区分に記載されている書類をすべて提出してください。

※出願書類の提出期限までに間に合わない場合は、必ず広報部学生募集チームまでご連絡ください。TEL.0568-24-0318

書類

\Box A	日本国外からの送金により	学費 。	・生活費等の経費を支弁する場合
I I / A .			工加目开以肝目でメガラる勿口

	1	(銀行等が発行した支弁者名義のもので学費の支弁が可能な預金があること)						
	_	《歌刊寺が光刊した文介有名義のもので子真の文介が刊能な頂金があること) ※中国からの送金の場合は残高証明書の裏付けとして「存款単」のコピーも添付すること						
	2	在職証明書						
	3	収入証明書 (原則として3年分)*※所属機関が発行したもので、年収と所属機関連絡先が記載されたものであること						
	4	経費支弁の資金を形成するに至った経緯を明らかにする説明書および資料 (原則として3年分)*※出入金明細または預金通帳の写し等						
	_	関係証明書 (親族関係証明書) ※日本の住民票 (世帯全員が記載されたもの) や戸籍謄本に相当するもの(中国の場合は親族関係を証明する「公正証書」。 その他の国は「出生証明書」等)						
	*過去3年分の提出が難しい場合は、1年分でも可 □ B.日本在住者が入学志願者本人の学費・生活費等の経費を支弁する場合							
1		書類						
	1	預金残高証明書 (銀行等が発行した支弁者名義のもので学費の支弁が可能な預金があること)						
	2	在職証明書 (個人事業主の場合は確定申告書。会社経営者の場合は登記簿謄本)						
	3	所得・課税証明書 (原則として3年分) [*] ※市町村が発行したもので、年収が記載されたものであること						
	(4)	印鑑登録証明書 ※経費支弁書には、登録されている印鑑を使用すること						
		関係証明書 ※家族や親族の場合は、入学志願者との親族関係を証明するもの						
	6	経費支弁の資金を形成するに至った経緯を明らかにする説明書および資料 (原則として3年分)* ※出入金明細または預金通帳の写し等 *過去3年分の提出が難しい場合は、1年分でも可						

□ C. 入学志願者本人が学費・生活費等の経費を支弁する場合

/		書類
		本国での収入又は資産の額を証明する資料
		収入証明書 :原則として過去3年分 [*] ※所属機関が発行したもので、年収が記載されたもの
		預金残高証明書 :銀行等が発行した支弁者名義のもので学費の支弁が可能な預金があること
		直近の住民税の課税(又は非課税)証明書及び納税証明書(アルバイトを1年以上行っている場合)
	2	※1年間の総収入及び納税状況の両方が記載されていればアルバイトによる収入等に係る記載がある預金通帳の写し、Web通帳の画面
		の写し等(取引履歴が分かるもの)でも可
		給与明細書の写し(アルバイトを行ったのが1年未満である場合)
		※アルバイトによる収入等に係る記載がある預金通帳の写し、Web通帳の画面の写し等(取引履歴が分かるもの)でも可